

平成23年 4月28日

三重県議会議長 三谷 哲央 様

会 派 名 日本共産党三重県議団

代表者名 萩原 量吉



平成22年度政務調査費に係る収支報告について

三重県政務調査費の交付に関する条例第10条第1項（第2項）の規定により、
別紙のとおり平成22年度政務調査費収支報告書を提出します。

平成22年度調査研究活動の実施概要報告書

会派(議員)名 日本共産党三重県議団

調査研究活動の主な内容、成果等

1. 日本共産党県議団としての活動、調査研究活動

日本共産党県議団以外、すべてが「野呂知事」の与党で、知事提案の予算や議案になんて賛成の議会だけに、唯一の野党、批判勢力としてチェック機能、監視の役割を果たすために一貫して努力、調査研究をし、それを生かしてすべての県議会で発言、報告してきた。

県立病院の民営化、指定管理者移行、独立行政法人化問題をはいめ、シャープ進出の雇用・税収効果の諸問題、名産産業の産業廃棄物や新たな税金投入による処分場建設問題など、県取組をはいめ、関係者、学者、研究者、現場の人達から学びながら、批判だけでなく、新たな改善提案などを積極的に提起してきた。

さらに、その内容を中心に、ホームページや議会報告のニュース、県議団の活動記録集などにまとめて、県民、有識者のみなさんへ報告してきた。

2. 各種団体などとの共同の調査、交流、研究など

県内はもとより、県外の自治体問題での学習会、研究会などに参加してきた。

また、農協、漁協、医師会をはいめ、各種団体と懇談交流などを行い、協同して政治を変える力をつけ、申し入れなどで共に学んできた。また、県政要求を聞きとって具体化してきた。

さらに、民主的な団体、労働組合、商工業者、女性団体のみなさんとともに、県政要求についての申し入れ、交渉などに取り組んできた。

特に、TPP問題、こども医療費の枠拡大と窓口無料、30人以下学級の学年進行など、学習会、研究会、署名運動など懇談会、報告会などをやってきた。

県民要求などをゆかりに、要求アンケート調査を行い、それらをまとめて県政要求に生かし、議会での発言や申し入れに生かしてきた。

平成22年度 政務調査費収支報告書

会派名 日本共産党三重県議団

1 報告対象期間 2010年4月1日～2011年3月31日

2 収入

政務調査費 2,808,000 円

3 支出

(単位:円)

項 目	支 出 額	内 容	額	備 考
調査研究費	276,714	旅 費	0	
		需 用 費	0	
		委 託 料	276,714	
		負 担 金	0	
		そ の 他	0	
研 修 費	0	旅 費	0	
		報 償 費	0	
		需 用 費	0	
		使 用 料	0	
		負 担 金	0	
会 議 費	0	旅 費	0	
		需 用 費	0	
		使 用 料	0	
		そ の 他	0	
資料作成費	0	需 用 費	0	
		手 数 料	0	
		そ の 他	0	
資料購入費	77,968	図 書 購 入 費	24,448	
		その他資料購入費	53,520	
広 報 費	632,830	旅 費	0	
		需 用 費	625,800	
		通 信 運 搬 費	6,400	
		そ の 他	630	
事 務 費	14,332	需 用 費	14,332	
		通 信 運 搬 費	0	
		そ の 他	0	
人 件 費	0	人 件 費	0	
合 計	1,001,844		1,001,844	

4 残余

1,806,156 円

10300003

調查研究費

項目	調査研究費	委託料
----	-------	-----

年	月	日	支出金額	内容
2010	4	30	12771	政務調査受託費(4月分)
	5	31	34057	政務調査受託費(5月分)
	6	30	29800	政務調査受託費(6月分)
	9	30	29800	政務調査受託費(9月分)
	10	26	46829	政務調査受託費(10月分)
	11	30	29800	政務調査受託費(11月分)
	12	21	42571	政務調査受託費(12月分)
2011	2	28	25543	政務調査受託費(2月分)
	3	31	25543	政務調査受託費(3月分)
計			276714	

県議団事務局 勤務表および委託料
(2010/4～2011/3)

年	月	水上・活動 日数	①委託料(1 日4時間で案 分)
2010	4	3	12,771
	5	8	34,057
	6	7	29,800
	7	0	0
	8	0	0
	9	7	29,800
	10	11	46,829
	11	7	29,800
	12	10	42,571
2011	1	0	0
	2	6	25,543
	3	6	25,543
合計			276,714

※2010年度調査研究費として県行
政職(大卒初任給)の月額178800円
(2007年度実績)を時給換算した。算
出方法は、 $178800 \div 21 \text{日} \div 8 \text{時間}$ を
時給単価とし、活動日数を掛けて1/
2(=4時間)で按分した。

領 収 証

日本共産党三重県議団 様

No. _____

★ 12771-

但

政務調査受託費

2010 年 4 月 30 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

消費税額等(%)

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097



10300007

領 収 証

日本共産党三重県議団 様

No. _____

★34,057-

但

政務調査受託費

2010年5月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

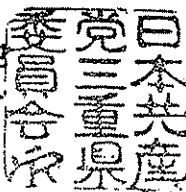
税抜金額

消費税額等(%)

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301



収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

10300008

領 収 証

日本共産党三重県議団 様

No. _____

★ 29,800-

但

政務調査受託費

2010年 6 月 30 日 上記正に領収いたしました

内 訳

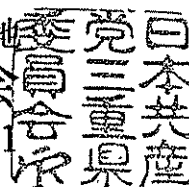
税抜金額

消費税額等(%)

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301



収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

10300009

領 収 証

日本共産党三重県議団様

No. _____

★ 29800-

但

政務調査委託費

2010年 9月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

振込金額

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

消費税額等(2%)

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301

取 入
印 紙

323-52-1057



領 収 証

日本共産党三重県議団様

No. _____

★ 46,829-

但

政務調査受託費

2010年 10 月 26 日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

税抜金額

消費税額等(%)

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301

日本共産党
三重県
委員会
印

コクヨ ウケ-1097

10300011

領 収 証

日本共産党三重県議団 様

No. _____

★ 29,800-

但

政務調査受託費

2010年 11月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

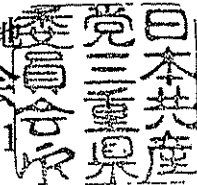
消費税額等(%)

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097



領 収 証

日本共産党三重県議団 様

No. _____

★ 42,571-

但

政務調査受託費

2010年 12月 21日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

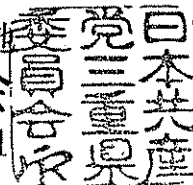
税抜金額

消費税額等(%)

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301



領 収 証

日本共産党三重県議団様

No. _____

★ 25543-

但

政務調査受託費

2011年 2 月 28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

消費税額等(%)

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

日本共産党
三重県
委員会

10300014

領 収 証

日本共産党三重県議団

様

No. _____

★ 25543-

但

政務調査受託費

2011 年 3 月 31 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

〒514-0003 津市桜橋1丁目609番地

消費税額等(%)

日本共産党 三重県委員会

TEL 059-227-7301

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

日本共産党
三重県
委員会
印

資料作成費

項目	資料購入費	図書購入費
----	-------	-------

年	月	日	支出金額	内容
2010	5	24	2793	「子どもの貧困白書」
	7	5	2394	「児童虐待はいま」
	8	4	1710	「本当の30人学級は実現したのか」
	8	26	551	「ネグレクト」
	10	7	10000	「伊勢年鑑2010年版」
	11	13	7000	「三重県会社要覧」
2011				
計			24448	

領 収 証

No. 27410

日本生産元三重県議団 様

平成22年5月24日

★ ¥2793-

但 書 籍 (予ての領用自費) 代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-78N

津 市 中 区 1
株式会社 別
代表取締役 倉 田 隆 夫

店 別
別 冊

10300018

領 収 証

No. 27652

日本共産党三重県議団 様

平成22年7月7日

★ ¥2,394-

但書代(児童手当は いま)として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

津 市 中 央 5 2 1

株式
会社

別

所

書

店

代表取締役 別 所 業 啓

コクヨ ウケ-78N

10300019

領 収 証

No. 27672

三重県会議員 萩原量吉 様

平成 22 年 8 月 4 日

★ ¥1,710-

但書籍代 (本日の30人学級は実現したのか?) として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

津 市 中 区 5 丁 2 番 1 号

株式会社 別所書店

代表取締役 別所 隆雄

コクヨ ウケ-78N

10300020

領 収 証

27684

No. _____

三重県議会議員 萩原量吉 様

平成12年8月26日

★ ¥ 551-

但書代(ネグレクト)として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

津 市 中 央 5 番 地 1

株式会社

別 所

書 店

別 所

代表取締役 別 所 業 啓

コクヨ ウケ-78N

10300021

領 収 証

No. _____

日本共産党 三重県議団 様

2010年10月7日

★ ￥10000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

津市 伊勢新聞販売
有限会社 伊勢新聞販売
TEL: 059-27-0451
代表取締役 明生

「伊勢年鑑 2010年度版」購入費

10300022

得意先コード

領 収 書

No.2362000

日本共産党 三重県議団 様

2010 年 11 月 13 日

下記金額正に領収致しました

¥ 7000 -

収入印紙

3万円以上
100万円以下
200円

但し三重県会社要覧

係員名



株式会社

宮脇 商店

代表取締役

宮脇 善一

電話

0583-595910

電話 087-8513732

〒500-0075 三重県四日市市大島1丁目3番31号
高松市丸の内4丁目77番スクエア4F



※ 係員名のなきものは無効

項目	資料購入費	その他資料購入費
----	-------	----------

年	月	日	支出金額	内容
2010	4	30	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」4月号
	5	27	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」5月号
	6	27	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」6月号
	7	26	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」7月号
	8	31	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」8月号
	9	27	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」9月号
	10	27	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」10月号
	11	30	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」11月号
	12	21	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」12月号
2011	1	31	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」1月号
	2	28	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」2月号
	3	24	4460	しんぶん「赤旗」購読料、「議会と自治体」3月号
計			53520	



日本共産党県議団様

領収書

新聞・雑誌名

部数 金額

4,460円

日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

2010年 4月

上記の金額にしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部69-1
TEL 059-225-0338

領収
日

4/30

振替





日本共産党県議団様

領収書

新聞・雑誌名 部数 金額

4,460円

日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

2010年 5月

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部6-9-1
TEL 059-225-0338

領収日

5/27

扱
書





日本共産党県議団 様

領 収 書

新聞・雑誌名

部数

金額

4,460 円

日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

2010 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部 6-9-1
TEL 059-225-0338

領
収
日

6/27

収
着





日本共産党県議団 様

領 収 書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

4,460 円

2010 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部69-1
TEL 059-225-0338

領
収
日

7/26

投
書





日本共産党県議団 様

領 収 書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

4,460 円

2010 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部6-9-1
TEL 059-225-0338

領
収
日

8/31

投
書



日本共産党県議団 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760



領収書

4,460 円

2010 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部69-1
TEL 059-225-0338

領収日

9 27

署名



日本共産党県議団 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

4,460 円

2010 年 10 月分

上記の金額をしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016

三重県津市乙部 6 9-1

TEL 059-225-0338

領収
日

10/27

署名



日本共産党県議団 様

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

4,460 円

2010 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部69-1
TEL 059-225-0338

領収日 11 / 30 漢





日本共産党県議団 様

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

領収書

4,460 円

2010 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会

〒514-0016

三重県津市乙部6-9-1

TEL 059-225-0338

領
収
日

12/21

扱
者





領収書

日本共産党県議団様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

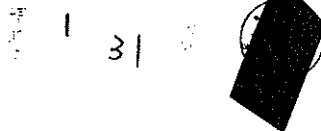
4,460 円

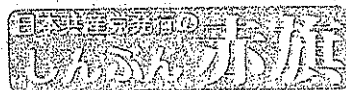
2011 年 1 月分

上記の金額に申し込まさせていただきました。
ありがとうございます。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部 6 9-1
TEL 059-225-0338

ご購入ありがとうございます。今年も引き続きご愛読いただきますよう、お願いいたします。





領収書

日本共産党県議団 様

新聞・雑誌名

部数

金額

4,460 円

日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

2011 年 2 月分

上記の金額をしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会

〒514-0016

三重県津市乙部 6 9-1

TEL 059-225-0338

ご購入ありがとうございます。

領収
日

2 28

印
日

10300035

日本共産党県議団様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	2,900
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800
『議会と自治体』	1	760

ご購読ありがとうございます。



領収書

4,460円

2011年 3月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会

〒514-0016

三重県津市乙部69-1

TEL 059-225-0338

領収書
3

24

印



廣 報 費

項目	広報費	需用費
----	-----	-----

年	月	日	支出金額	内容
2010	5	14	25200	県議団ホームページ・サーバー費用
	9	1	199500	萩原県議会報告印刷代(萩原分と1/2で按分)
	9	1	201600	真弓県議会報告印刷代(真弓分と1/2で按分)
2011	2	22	199500	県議会報告印刷代(萩原分と1/2で按分)
計			625800	

領 収 証

2010年 5月 14日

033184

日本共産党三重県議団 様

金 額			¥	2	5	2	0	0	-
-----	--	--	---	---	---	---	---	---	---

但

上記の金額正に領収致しました

内	現 金		円
	小切手		
	週小切手		
	約 手		
	廻手形		
訳	相 殺		
	振 込	25200	

収 入

印 紙

名古屋市瑞穂区瑞穂1丁目1番6号

(株)東海共同印刷

TEL<052>822-7281(代表)



日本共産党三重県議団ホームページのサーバー費用

10300037

ご意見ご要望

リンク集 政策・資料集

県政の動き

お知らせ

県政情報

議会報告

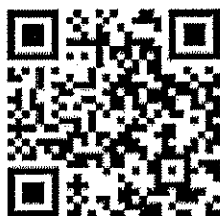
県議団の主張

政策・提案・主張 他

議員紹介

はぎわら量吉

真弓としお



携帯対応について



なれあい県政許さず 県民のくらしを守る

日本共産党 三重県議団



萩原量吉の
個人サイトへ



真弓としおの
個人サイトへ

検

県政の動き

>> 一覧を見る

5・6月の県議会の予定をお知らせします【10.05.09】(お知らせ) NEW!

鳥獣害対策の国の交付金が県要望の6割【10.05.08】(県政情報) NEW!

野生鳥獣による農作物への被害が広がっている中で、国からの交付金が大幅に削減されていることが問題となっています。

県立病院「改革」など県政の問題で懇談【10.04.15】(お知らせ)

4月14日の夜、日本共産党三重県議団は津市内で県政報告会をおこないました。この報告会には、「住民本位のやさしい三重県政をつくる会」に参加されている各団体のみなさんなどに参加していただき、県政へのご意見やご要望をお聞きました。

県立高校授業料の無償化が決まる【10.03.31】(議会報告)

3月31日に開かれた県議会本会議で、「三重県立高等学校条例の一部を改正する条例案」が全会一致で可決、採択されました。

扶養控除を廃止する県税条例の一部改正など5議案に反対【10.03.29】(議会報告)

29日、県議会本会議が招集され、国の税制改正にともなう県税条例の一部改正や県職員、公立学校職員の勤務時間などに関する条例の一部改正、一般会計補正予算など10議案が賛成多数で可決されました。日本共産党三重県議団は、県税条例の一部改正や県職員、公立学校職員の勤務時間に関する条例の一部改正など5議案に反対し、県議団を代表して萩原量吉議員が反対討論をおこないました。

10300040

ご意見・要望

リンク集 政策・資料集

県政の動き

お知らせ

県政情報

議会報告

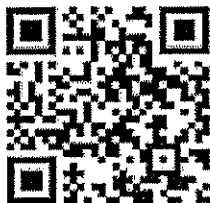
県議団の主張

政策・提案・主張 他

議員紹介

はぎわら量吉

真弓としお



携帯対応について



なれあい県政許さず 県民のくらしを守る

日本共産党 三重県議団



萩原量吉の
個人サイトへ



真弓としおの
個人サイトへ

検索

県政の動き

>> 一覧を見る

鳥獣害対策の国の交付金が県要望の6割【10.05.08】(県政情報) NEW!

野生鳥獣による農作物への被害が広がっている中で、国からの交付金が大幅に削減されていることが問題となっています。

県立病院「改革」など県政の問題で懇談【10.04.15】(お知らせ)

4月14日の夜、日本共産党三重県議団は津市内で県政報告会をおこないました。この報告会には、「住民本位のやさしい三重県政をつくる会」に参加されている各団体のみなさんなどに参加していただき、県政へのご意見やご要望をお聞きました。

県立高校授業料の無償化が決まる【10.03.31】(議会報告)

3月31日に開かれた県議会本会議で、「三重県立高等学校条例の一部を改正する条例案」が全会一致で可決、採択されました。

扶養控除を廃止する県税条例の一部改正など5議案に反対【10.03.29】(議会報告)

29日、県議会本会議が招集され、国の税制改正にともなう県税条例の一部改正や県職員、公立学校職員の勤務時間などに関する条例の一部改正、一般会計補正予算など10議案が賛成多数で可決されました。日本共産党三重県議団は、県税条例の一部改正や県職員、公立学校職員の勤務時間に関する条例の一部改正など5議案に反対し、県議団を代表して萩原量吉議員が反対討論をおこないました。

平成22年度一般会計予算など16議案に反対【10.03.23】(議会報告)

23日、県議会本会議が開かれ、提案されている議案71件と意見書案などの採決が行われました。日本共産党三重県議団は、提案された71議案の中で、平成22年度一般会計予算など16議案に反対し、55議案に賛成しました。

10300041

日本共産党 三重県議団
〒514-8570 津市広明町
13番地 日本共産党三重
県議団控え室
電話 059-224-3302
FAX 059-224-3303

県が「県立病院改革に関する基本方針」の修正を報告【10.03.17】(議会報告)
17日の県議会・健康福祉病院常任委員会で、問題となっている「県立病院改革」について、県が基本方針の一部を修正することを明らかにし、真弓俊郎議員が批判しました。

県が個人県民税の「滞納整理班」を設置【10.03.17】(議会報告)
現在おこなわれている県議会第1回定例会。提案されている議案の中で、個人県民税の滞納整理のために、県に「個人住民税特別滞納整理班」を新設する予定であることが明らかになりました。

県議団の主張

>> 一覧を見る

公害犠牲者 四日市で追悼式【09.09.28】(政策・提案・主張 他)
日本共産党の萩原量吉県議が参加し、公害患者や遺族らを励ました。

三重県幹部職員の天下り【09.02.11】(政策・提案・主張 他)
禁止求め公開質問状

派遣社員削減中止を【09.01.30】(政策・提案・主張 他)
日本共産党三重県議団は、党三重県委員会、北勢地区委員会、亀山市議団とともに、シャープ亀山工場へ要請しました。

三重 知事に公開質問状【09.01.16】(政策・提案・主張 他)
献金団体名「変更」で

後期高齢者医療制度 廃止働きかけを【08.05.13】(政策・提案・主張 他)
日本共産党三重県議団は、三重県の地方議員団とともに、9日、津市の県後期高齢者医療広域連合(会長・松田直久津市長)を訪ね、後期高齢者医療制度の現状をただして改善を求めるとともに、問題点を積極的に国に上げ、広域連合としても制度廃止を働きかけるよう強く求めました。

「良いまち」づくりへ【07.12.05】(政策・提案・主張 他)



真弓俊郎県議事務所は、2日津市内で「まちづくりシンポジウム」を開きました。

三重県議会「議員たちが住民に目を向けるようになった」【07.11.06】(政策・提案・主張 他)



変わる！動いた！地方政治は今

「県民の声が政治を動かしている」情勢を日本共産党三重県議団が訴え【07.10.15】(政策・提案・主張 他)



10月5日、四日市市で「高齢者医療と日本の未来を語り合うつどい」、13日津市で「くらしと日本の未来を語り合うつどい」が行われ、せこゆきこ元衆議院議員とともに日本共産党三重県議団から四日市市では萩原量吉議員、津市では真弓俊郎議員が訴えました。

10300042

国の交付金を過剰受給-県が算定ミス【07.09.21】(政策・提案・主張 他)



三重県は19日、国民健康保険の財政調整交付金を2002、2003年度、当時の県内68市町村が国から過剰に受け取っていたことを明らかにしました。過剰額は合計6億円程度に上る見込み。各市町は今年度中に過剰分を国に返還するよう求められています。

敬老の日というなら これ以上の高齢者負担を増やすな！【07.09.13】(政策・提案・主張 他)



「老人福祉法第2条」(基本理念)では、「老人は多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として敬愛されるとともに、生きがいをもてる健全で安らかな生活を保障されるものとする」と定めています。本当にすばらしい理念ですが、今の社会で高齢者のみなさんがこのようにみんなから「敬愛され」「生きがいのもてる健全で安らかな生活が保障されているでしょうか。全く正反対の、高齢者いじめ、弱いものいじめの政治ではないでしょうか。

▲ このページの先頭にもどる

領 収 証

033404

2010年 9月 1日

萩原 量吉 様

金 額	¥	3	9	9	0	0	-
-----	---	---	---	---	---	---	---

但

上記の金額正に領収致しました

内 容	金 額	印
現金		
小切手		
通小切手		
約 手		
廻手形		
相 殺		
振 込	399,000	



名古屋瑞穂区瑞穂6号

(株)東海林同印刷

TEL (052) 623-1151



県議会報告番号印刷代

ただし、萩原分と1/2ずつ按分し、199500円を支出

県幹部職員の天下りやめよ

ムダ使い許さずぐらし・福祉を守れ

日本共産党

はぎわら量吉議員



**県幹部職員49人が
関係法人に「天下り」
役員報酬1千万円の人も**

日本共産党のはぎわら量吉県議は、6月の県議会で議案質疑や関連質問に立ち、さらに委員会の中でも、県幹部職員の県出資法人や県から公共事業の発注を受けるゼネコン・建設大企業などへの天下り問題を取りあげ、その実態を明るみに出し、天下りの規制・禁止をあらためて強く求めました。

三重県が出資している法人(県の外郭団体など)への県幹部職員の「天下り」については、はぎわら量吉県議は独自の調査をおこない、表のように県幹部職員のOBが理事長をはじめ役員などへ49人も天下っていることを明らかにしました。これら理事長や役員の中には、10年以上もずっと同じポストに居すわっていたり、役員報酬が年間1千万円にもものぼる人もいます。

さらに問題として、これら出資法人に対する県の補助金・交付金と委託料を合わせると100億円を超える多額の税金が投入されています。ところが、この委託料について調べると、件数で90%、金額では97.5%が一般競争入札ではなく、ほとんど法人と関係の深い企業や団体にそのまま自由に発注できる随意契約です。競争性がまったくなく、言い値で発注するという、全くの税金のムダ使いです。

野呂知事は、天下りということばを使わず、「県職員の再就職は職業選択の自由がある」と強弁し、改善しようとしません。



天下り先企業の落札率95%

さらに、はぎわら量吉県議は、県幹部職員80人がゼネコン・建設大企業に天下っている実態も調査し、天下り先企業の落札率が95%と高値で推移している事実も示して追及しました。

「はぎわら量吉県議の再三の追及に、県は最近になって「職員の民間企業への再就職に係る取り扱いについて」という文書を出し、「県への営業活動の自粛」や「再就職先企業への協力依頼」をしているお粗末です。

県費補助を復活し 国民健康保険料(税)を引き下げよ

国民健康保険料(税)が高すぎて払えない人が増えていて、保険証を取りあげられている世帯が、県下で9千世帯、

短期保険証しかもらえない世帯が1万世帯にものぼっています。三重県は、この保険証の取りあげ率が全国トップクラスの冷たさです。はぎわら量吉県議は、これまで三重県が市町の国保事業に1億3千万円余りを補助してきたこと、日本共産党県議がゼロになった時に全額削減したことを指摘し、県費の補助を復活するよう強く求めました。

県の出資する法人への天下り割合 (2007年度)

出資金 103法人 合計271億3200万円

- ◎県幹部OBの役員への天下り 49人
- ◎県からの派遣職員 64人
- ◎補助金・交付金等 26億8600万円
- ◎委託料 73億8500万円

委託のうち、件数で90%
金額で97.5%が随意契約

ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党 はぎわら量吉県議会報告

発行/日本共産党三重県議団
〒514-8570 三重県津市広明町13番地
電話: 059-224-3302 FAX: 059-224-3303
<http://hagiwara.jcp-mie.jp/>

県民の命とくらしを守れ

日本共産党県議団

県議会をリードし 県民要求実現へ全力

0→2

に復活した

日本共産党の議席。
この3年半の活動を
振り返ってみました。



県議会に復活した日本共産党県議団。さっそく県議会の改善、改革を進めるよう議長に申し入れしました。

一人120万円の使い

県議会を
チエツク

税金を使って
ひとり120万円
海外視察は廃止
政務調査費の全面公開へ

きりで問題となっていた海外視察は廃止となり、約6000万円のムダを削りました。また1円から領収書を添付するなど政務調査費の改善が実現しました。

県立4病院について、経済的にも、人材確保からも維持できないと打ち出してきた県立病院「改革」。県民のみなさんから多くの反対や疑問の声が出されました。

日本共産党県議団は、「県の責任を放棄するもの。県民の命と健康を守れ」と厳しく追及。当面、一志病院の民間譲渡は中止となりました。

県立病院
「改革」

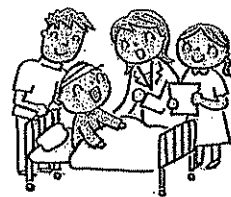
県の責任放棄を追及
一志病院の民間譲渡は中止

子ども
医療費

通院も小学校入学前まで無料に
自己負担の導入計画は撤回

県民の願いである乳幼児医療費無料の年齢引き上げ・窓口での無料化を求めてきた県議団。請願による県議会への働きかけと同時に、一般質問でも取り上げてきました。そして、「通院」も小学校入学前まで医療費を無料にすることになりました。（精神障害者医療費も一級

通院まで助成）
その中で、県が福祉医療制度に「2割自己負担」を導入する計画が発覚。議会内外での運動で、計画を撤回させました。



ただしてきた
県の不正やムダづかい
巨額の大企業補助金 150 億円以上

90億円もの県補助金を受けたシャープ。内部留保をためこみながら、派遣・請負労働者を大量に切りすてました。県議団は税収入・雇用とも効果がないことを明かにしました。

県幹部職員の天下りを追及

県の公共事業を受注する建設関連会社に、県の幹部職員が75社で80人天下っていることも追及。

前県議 前県議団長 前県議団長 前県議団長

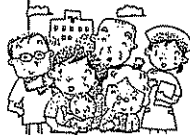
前県議 前県議団長 前県議団長 前県議団長

前県議 前県議団長 前県議団長 前県議団長

前県議 前県議団長 前県議団長 前県議団長

みなさんとごいっしょに
県議会に働きかけてきました

- 日本共産党県議団が紹介議員となって「県民本位のやさしい三重県政をつくる会」が提出した、乳幼児医療費助成制度の拡充を求める請願が採択されました。
- 「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書」が賛成多数で可決。
- 三重県商工団体連合会婦人部協議会などが求めている請願が採択。「所得税法第56条の見直しを求める意見書」を国に提出しました。
- 新日本婦人の会三重県本部などが求めている請願が採択。「子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書」を国に提出しました。



10300046

領収証

2010年 9月 1日

033405

真弓 俊郎 様

金額	¥	4	0	3	2	0	0	-
----	---	---	---	---	---	---	---	---

内	金	円
現金		
小切手		
期小切手		
約手		
廻手形		
相 殺		
振込	403200	

但

上記の金額正に領収致しました



名古屋市長崎区瑞穂6号

(株)東海基同印刷

TEL (052) 22-2811



真弓としお県議会報告会夏季号 印刷代

ただし、真弓分と1/2ずつ按分し、201600円を支出

安心・安全の県政を 県民の願い実現にがんばる



日本共産党

真弓としお議員

6月7日から再開された県議会第一回定例会は、30日、上程されていた議案17件や意見書案2件を採択し、閉会しました。

この県議会では、真弓としお議員が一般質問をおこないました。その一部を紹介します。

がんばる県立美術館への支援を

県立美術館で開催されていた「浅田政志写真展」の入場者数は1万人を超えていました。驚いたのは小さい子連れれた若い家族がたくさん来ていたことです。子どもたちの笑い声、若い夫婦とお年寄りがニコニコしている、まさに県立美術館としては非日常の世界がありました。県立美術館が大き

く文化の翼を広げていると感じました。

ところが、この県立美術館の展示当初予算の変遷を見てみると、平成19年度は25周年記念で7千万円ありましたが、平成20年度は5千万円台下がり、そのまま今年に続いていきます。県立美術館の文化力こそ県民とともに創り上げてきたものです。いまだに内容のよく分からない「美し国おこし・みえ」の予算を削り、県立美術館への支援にまわすべきです。

所属する生活文化環境森林常任委員会でも、県の文化施設（図書館、文化会館）などの連携を求めました。

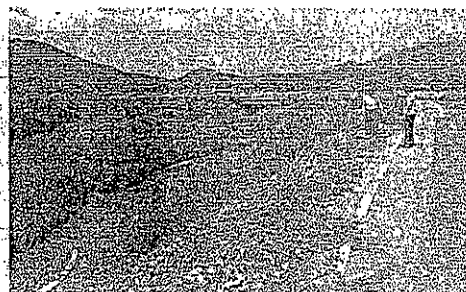
高校新規卒業生の就職対策を

就職担当のどの先生も「今年の方が厳しい」と口をそろえて話をされています。今年は大企業の回復とは裏腹に、地元の中小企業は仕事がなく大変です。

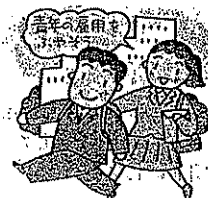
県教育委員会として、ハローワークや商工会議

住民が求める河川改修を

以前にも安濃川にたまった土砂に草が生え、木が茂り、竹が繁茂する写真を示して、その改修を求めました。しかし、その後もあちこちで河川改修の要望を聞いています。その多くが河床掘削。川の真ん中に盛り上がった土砂のかたまりは、そこに住む人に洪水の不安を与えています。



土砂が堆積する河床



これまでにも県の河川課や津建設事務所に要望しましたが、「取った土を捨てるところがない」との返事を繰り返すばかりです。

国土交通省が設置した有識者会議では、「嵐下能力の向上」のため河床掘削の有効性が上げられています。排土を活かす方策を県が示し、県民の安全・安心して暮らしたいとの要望に応えるべきです。

高すぎる
国民健康保険料
県も市町に
独自支援を

津市では平成21年度の国保会計が1億6800万円の赤字となり、一般会計から補てんしました。保険料は、所得300万円の4人家族で48万円余です。

保険料が払えなくて、受診できず、病院に担ぎ込んだ時には乳がん末期だったという報告もあります。国に負担割合を元に戻すことを強く求め、無くしてしまつた県の独自支援を復活すべきです。

ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党
真弓としお県議会報告

2010年
夏月号

発行／日本共産党三重県議団
〒514-8570 三重県津市広明町13番地
電話：059-224-3302 FAX：059-224-3303
<http://mayumi-jcp-mie.jp/>

県民の命とくらしを守れ

日本共産党県議団

県議会をリードし 県民要求実現へ全力

0→2

に復活した
日本共産党の議席。
この3年半の活動を
振り返ってみました。



県議会に復活した日本共産党県議団。さっそく県議会の改善、改革を進めるよう議長に申し入れしました。

一人120万円の使い

県議会を チェック

税金を使って
ひとり120万円
海外視察は廃止
政務調査費の全面公開へ

きりで問題となっていた海外視察は廃止となり、約6000万円のムダを削りました。また1円から領収書を添付するなど政務調査費の改善が実現しました。

県立4病院について、経済的にも、人材確保からも維持できないと打ち出してきた県立病院「改革」。県民のみなさんから多くの反対や疑問の声が出されました。

日本共産党県議団は、「県の責任を放棄するもの。県民の命と健康を守れ」と厳しく追及。当面、一志病院の民間譲渡は中止となりました。

県立病院 「改革」

県の責任放棄を追及
一志病院の民間譲渡は中止

県民の願いである乳幼児医療費無料の年齢引き上げ・窓口での無料化を求めてきた県議団。請願による県議会への働きかけと同時に、一般質問でも取り上げてきました。そして、「通院」も小学校入学前まで医療費を無料にすることになりました。（精神障害者医療費も一級

通院まで助成）
その中で、県が福祉医療制度に「2割自己負担」を導入する計画が発覚。議会内外での運動で、計画を撤回させました。



子ども 医療費

通院も小学校入学前まで無料に
自己負担の導入計画は撤回

ただしてきた 県の不正やムダづかい

巨額の大企業補助金150億円以上

90億円もの県補助金を受けたシャープ。内部留保のためこみながら、派遣・請負労働者を大量に切りすてました。県議団は税収入・雇用とも効果がないことを明かにしました。

県幹部職員の天下りを追及

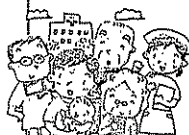
県の公共事業を受注する建設関連会社に、県の幹部職員が75社で80人天下っていることも追及。



みなさんとごいっしょに 県議会に働きかけできました

- 日本共産党県議団が紹介議員となって「県民本位のやさしい三重県政をつくる会」が提出した、乳幼児医療費助成制度の拡充を求める請願が採択されました。
- 「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書」が賛成多数で可決。
- 三重県商工団体連合会婦人部協議会などが求めている請願が採択。「所得税法第56条の見直しを求める意見書」を国に提出しました。

- 新日本婦人の会三重県本部などが求めている請願が採択。「子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書」を国に提出しました。



真弓としお 県議



はぎわら聖吉 県議

生活文化環境部常任委員
地域主権調査特別委員

政策総務常任委員
新エネルギー調査特別委員

領収証

11年 2月 22日

033431

萩原量吉 様

金額 ￥399,000-

但

上記の金額正に領収致しました

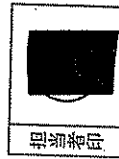
内		現金	円
小切手			
小切手			
約手			
題手形			
相殺			
計		399,000	



名古屋市瑞穂区瑞穂6号

(株)東海共同印刷

TEL (052) 888-1111 (表)



萩原量吉果議会報告印刷代

ただし、萩原分と1/2ずつ按分し、199500円を支出

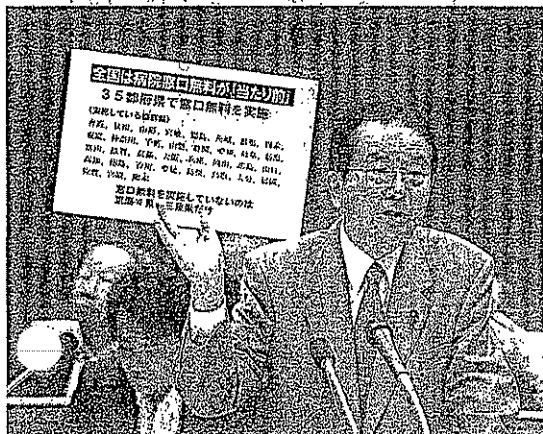
子育て支援はやっぱり

病院窓口で

中学生まで医療費を無料に

日本共産党

はぎわら量吉議員



現在では小学校の就学前まで県内のすべての市町でおこなわれるようになりました。さらに20市町では小学生までや中学生までなど

他府県では窓口無料が当たり前さらに対象年齢の引き上げも

昨年末に開会した三重県議会では、はぎわら量吉議員は「子ども手当のバラまきには大きな批判や疑問の声が多い。それよりも子どもの医療費を中学生まで、病院の窓口で無料化できるようにすべきだ」と、強く県当局にせまりました。

子ども医療費への助成制 やっと一九七三年から〇歳度は、新日本婦人の会のみなさんが県議会に署名を集めて請願に取組み、はぎわらさんも県議会で取り上げ、

対象が広がっています。(表1)

また、全国の35都府県では病院の窓口で立て替え払いをせずに無料化をおこなっています。東海4県では三重県だけが窓口無料をおこなっていません。(表2)

はぎわらさんは、県議会でこの表をパネルに示してその実現をせまりました。

しかし、県健康福祉部長は「予算がかかりすぎる」「今後市町と協議を続け、何らかの方向をまとめて報告する」と答弁するにとどまりました。

表1

《県下ですすむ子どもの医療費無料の充実》

中学校卒業まで無料

亀山市、鳥羽市、東員町、大紀町、木曽岬町、明和町、大台町、津市(入院)、川越町(入院)

小学校卒業まで無料

朝日町、多気町、度会町、紀宝町、南伊勢町、鈴鹿市(入院)、伊勢市(入院)、志摩市(入院)、川越町(通院)、菟野町(入院)、紀北町(入院)、

表2

全国は病院窓口無料が当たり前 35都府県で窓口無料を実施

《実施している都府県》

青森、秋田、山形、宮城、福島、茨城、群馬、栃木、東京、神奈川、千葉、山梨、静岡、愛知、岐阜、新潟、富山、滋賀、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、山口、高知、徳島、香川、愛媛、島根、鳥取、大分、福岡、佐賀、宮崎、熊本

窓口無料を実施していないのは、東海4県で三重県だけ

国保料、介護保険料の引き下げ 一人暮らし高齢者の見守りと支援を

昨年の猛暑で、多くの方々が熱中症などで亡くなられました。特に、一人暮らし高齢者の孤独死などが相次ぎ、はぎわらさんの住む坂部団地でも4人の方が亡く

なられ、三〇五日後に発見されるといふ深刻な状況も。はぎわらさんは、この事実を県議会に取り上げ、県として人と予算も組んで、市町とともに実態調査をお

高年齢者の生活保護家庭も増えています。それだけに高い国保料、介護保険料の引き下げも、はぎわらさんは県議会であらゆる機会を通して訴えています。

高年齢者の生活保護家庭も増えています。それだけに高い国保料、介護保険料の引き下げも、はぎわらさんは県議会であらゆる機会を通して訴えています。

ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党
はぎわら量吉県議会報告

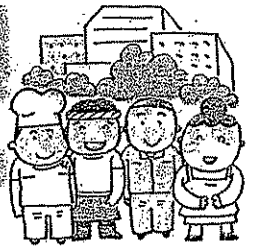
2011年
新春号

発行/日本共産党三重県議団
〒514-8570 三重県津市広明町13番地
電話: 059-224-3302 FAX: 059-224-3303
http://hagiwara.jcp-mie.jp/



10300051

TPP参加は日本の農業と 県民のくらしを破壊します



民主系の新政みえが

TPP参加を激励する意見書を提出



TPPは、輸入品にかけ
る関税をすべてなくし、農産
物などの輸入自由化をすすめ
るもので、アメリカと財界が
強く政府にせまっています。

意できると、一度は全会派が
一致しました。

ところが、突然、民主系の
「新政みえ」がTPP参加を
前提に「国益に照らして戦略
的に判断すること」「第一次
産業の構造改革を進めるこ
と」を求める意見書を提出。
稲垣昭義議員が賛成討論をお
こないました。

日本共産党県議団は

農業と県民の暮らしを破壊する主張

日本共産党県議団を代表し
て意見書の討論に立ったはぎ
わら量吉議員は、

①関税を完全撤廃すると、農
産物などの輸入完全自由化
が進められ、日本農業と地
域経済に深刻な打撃となる
こと

②日本の食料自給率が現在の
40%から14%にまで低下
し、コメの自給率は一割以
下になってしまうこと

③おいしくて安全な日本の



コメは日本
の国土でつ
くる」とい
う消費者の
願いに反

TPP参加には反対

し、食の安全と安定的な供
給を脅かすこと

④農林水産省の試算でも、
TPPに参加した場合
農業やその関連産業で
340万人と、不参加の
場合の4倍もの雇用をな
くさせること

⑤日本の農産物の平均関税率
はアメリカに次いで世界で
2番目に低く、すでに十
分「開国」していること
などを訴えました。

しかし、TPP参加に「傾
重な対応を求める意見書」も、
新政みえが提出した意見書も
可決されませんでした。

ムダ使いをなくせば、県民の暮らし 福祉充実の財源はできます

実現しました

●県議会議員一人120万円使いきりの海外視察をや
めさせる。(約6千万円の削減)

●県議会に出席すると支給される一日3千円の費用弁
償(公務雑費)をすべて廃止させる。
(1100万円の削減)

●四日市港管理組合の議員報酬が県議会議員・市議会議
員の報酬と二重払いになっていたことを指摘。月額報
酬をやめ、日当のみにする。(約5百万円)

●シャープ(株)への立地補助金(90億円)の返還をせまり、
第1工場の売却により、約6億4千万円の返還を
させる。

県政のチェック役として

これからもムダをただしていけます

●四日市港への大型トラック専用道路・霞4号幹線道
路4.2kmで420億円

●石原産業の産廃処分が中心の新小山処分場建設
140億円のうち県税投入が約50億円

●県幹部職員の下下りの温泉となっている県の出資法人
への補助金・委託料約100億円

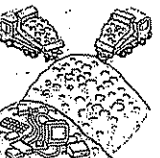
●大企業の誘致補助金・シャープ90億円をはじめ東芝、
富士通、三菱化学などへ約150億円

●長良川河口堰・使い道のない工業用水のため国への返
還金が毎年約60億円

●廃棄物処理センター・ガス化熔融炉施設の破たん
累積赤字29億円、県費補助20億円

●RDF(ゴミ固形燃料)・焼却発電所
累積赤字が31億円

●木曾川干拓事業、今後の返済と整備で
約100億円



項目	広報費	通信運搬費
----	-----	-------

年	月	日	支出金額	内容
2010	4	1	1680	日本共産党議員団の活動記録集の郵送料
	4	9	4720	日本共産党議員団の活動記録集の郵送料
計			6400	

10300055

項目	広報費	その他
----	-----	-----

年	月	日	支出金額	内容
2010	5	14	630	振込手数料
計			630	

電 信 報

振盪受取書
振盪受取書
振盪受取書

おはながい

[illegible][illegible]

西五銀行

日本共産党三重県議団木嶋一雄 費用振込手数料

事 務 費

10300058

項目	事務費	需用費
----	-----	-----

年	月	日	支出金額	内容
2010	4	28	11812	ファックス用カートリッジ
	10	4	2520	ポップコアA3分
計			14332	

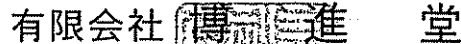
No. 001269

平成22年 4 月 28 日

但

上記正に領収いたしました

事務機・事務用品・スチール製品・卸



奥田邦雄

津本店 津市高茶屋小森土野町1336-8
四日市支店 四日市市丸の城町13-14
鈴鹿支店 鈴鹿市三日月町赤土田1023-1

津本店
四日市支店
鈴鹿支店
係

10300060

領収証

No. 001971

日本共産党三重県議団 様

平成 22 年 10 月 4 日

金額				9	2	5	2	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---

内訳	
現金	0
小切手	/
税抜金額	
消費税額 (%)	

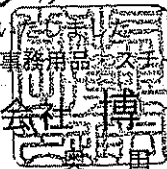
但 上記正に領収した5千円

事務機・事務用品・文具・印刷製品・卸



HAKUSHINDOU

有限会社 博進堂



奥田 邦雄

津本店 津市高茶屋小森上野町1336-8
四日市支店 四日市市九の城町13-14
鈴鹿支店 鈴鹿市三日市町赤土田1023-1

津本店
四日市支店
鈴鹿支店
係